



特集

箱根西麓 三島野菜

～日本一美味しい野菜を目指して～

問JA 三島函南 指導開発課 ☎ 971・8208

JA 三島函南 販売課 ☎ 971・8217

農政課 ☎ 983・2652



平成28年10月12日に全国で18番目、県内では1番目(初)にGI(地理的表示)に登録された「三島馬鈴薯」をはじめとする箱根西麓三島野菜は、標高50m以上の箱根西麓地区で栽培される野菜です。

箱根西麓地域では古くから大根や馬鈴薯などの露地野菜が栽培され、大根まつりや馬鈴薯まつりなどのイベントが生産者主導で行われてきました。このような取り組みの結果、野菜の品質と味が評価されるようになり、市外に多く出荷されるようになりました。ブランド名は、何十年も前から「坂もの」として評価されていたこと、「標高50m以上」で栽培された野菜と限定した結果「箱根西麓三島野菜」に決まり、JA三島函南、生産者、商工会議所、観光協会、行政が一体となりブランド化を進め、平成24年に箱根西麓三島野菜の認証マーク商標を登録しました。その後、平成25年に「箱

恵まれた環境でのびのび育った箱根西麓三島野菜はお歳暮などの贈り物にもおすすめです





12月の大根干しは三島の冬の代名詞



箱根西麓に広がる美しい景色に囲まれた畑も自慢のポイント



収穫された馬鈴薯は1つ1つ丁寧に検品されます



火山灰性土壌の黒土！

野菜の味や食感の決め手は「土」

POINT！

実はすごいです。箱根西麓の土は、野菜作りに良い条件とされる4つの条件を満たしています。

- 排水性が良い
- 保水性
- 通気性
- 保肥性

これらの活動により、地元の飲食店や量販店、近隣のホテルや旅館などで取り扱っていただき、高い評価をされています。

このように箱根西麓三島野菜はブランド化され、生産者と各組織が連携し、テレビや雑誌などのマスメディアやSNSを活用したPR活動、県内外で開催されるイベントへの出展、直接味わっていただく活動や、学校給食での活用など、認知度を高める事業を展開しています。

現在の「美味しい野菜を作ろう」という共通認識を高め、ブランドを守り育てるための取り組みとなっています。

現在、40の生産者（個人および団体）が認証され、安全、安心で品質の高い野菜を生産し、消費者に届けるため、箱根西麓三島野菜の農業基準に基づき数十項目をチェックしています。このことは、生産者の「美味しい野菜を作ろう」という共通認識を高め、ブランドを守り育てるための取り組みとなっています。



認証マーク

「箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会」を設立し、協議会によって認証された野菜はこの認証マークを使用することができるようになりました。



市内小中学校の給食にも多く使われています



柔らかく水はけ・水持ちがよい土、日当たりの良い斜面、冷涼な気候など良い野菜を育てる条件を満たしています



箱根西麓三島野菜のPR活動や新品目の栽培に取り組むグループ「箱根西麓のうみんず」

